

産業廃棄物実態調査結果（平成21年度実績）について

平成21年度に岡山県内で発生した産業廃棄物の排出、処理状況等の実態を調査し、第2次岡山県廃棄物処理計画（平成18年度～平成22年度）の数値目標等との比較を行った。

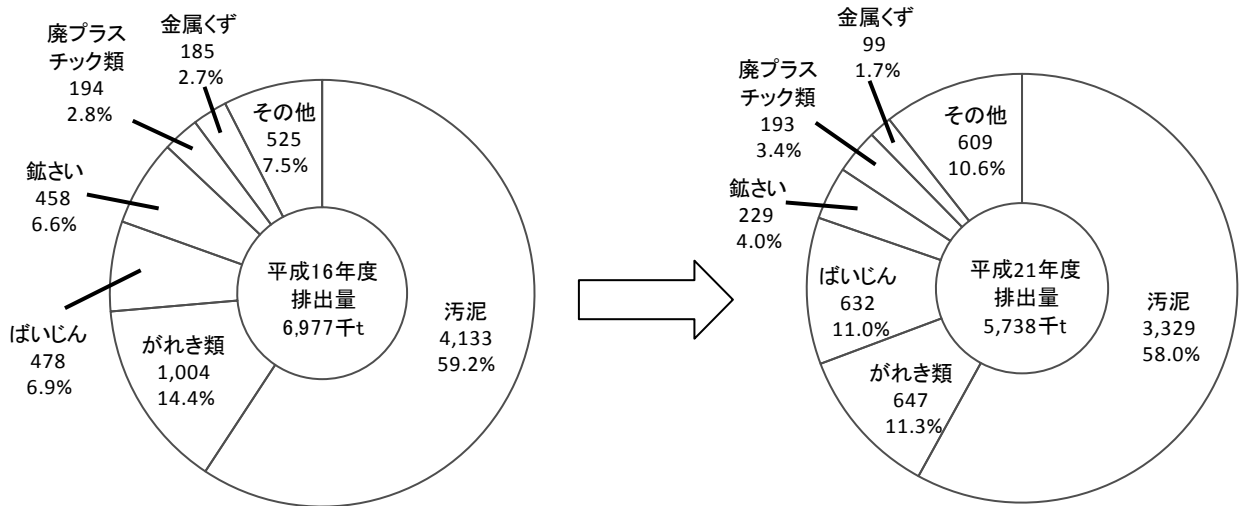
1 調査方法

平成21年度に岡山県内で発生した産業廃棄物について、県内事業所から抽出した約5,000事業所へ実施したアンケート調査結果等を基に、排出量等の推計を行った。

2 調査結果

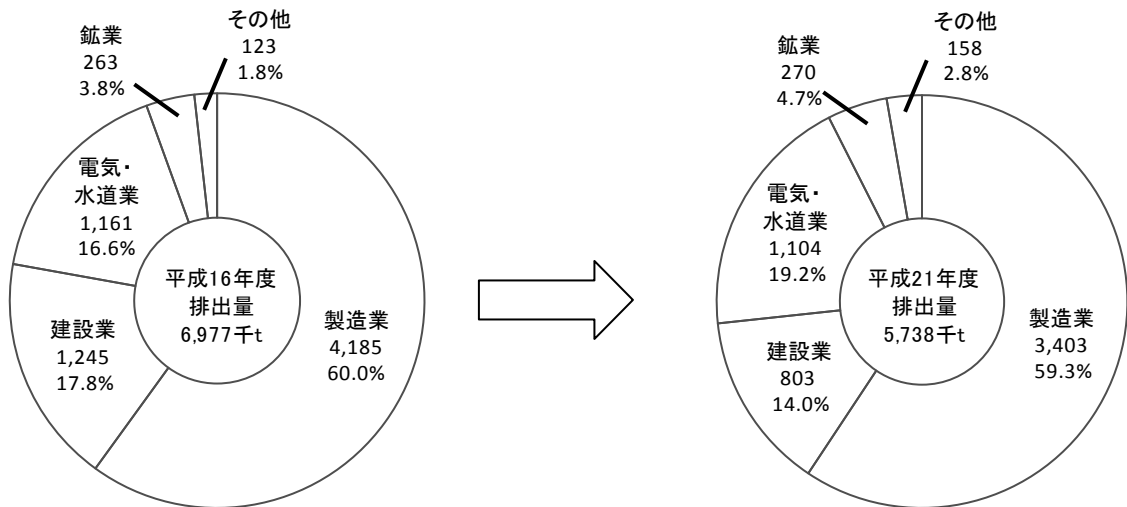
(1) 種類別排出状況

種類別の排出量は、汚泥が3,329千t（58.0%）と最も多く、次のがれき類が647千t（11.3%）と多い。

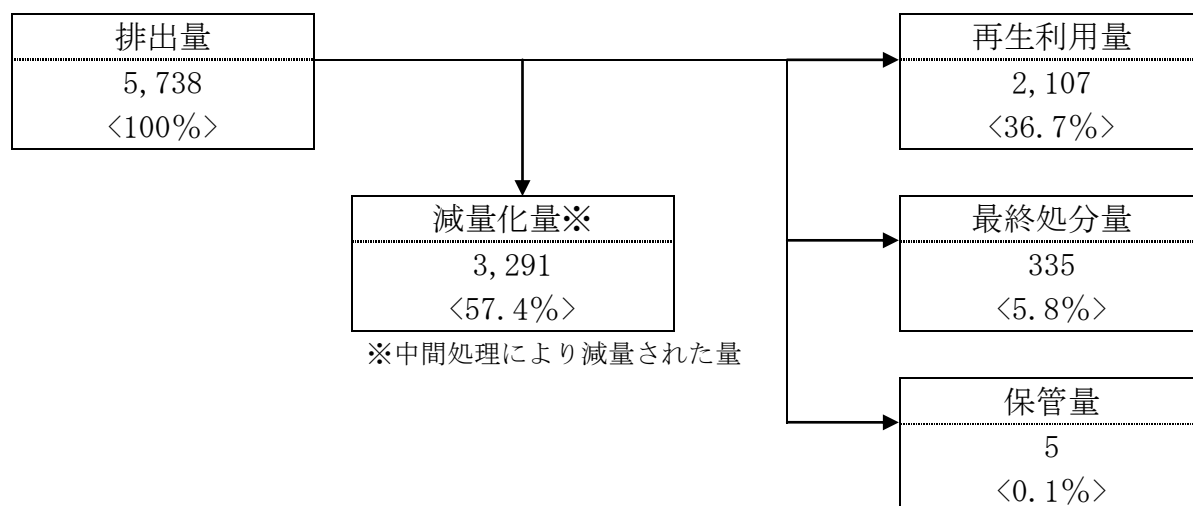


(2) 業種別排出状況

業種別では、製造業が3,403千tと全体の59.3%を占め、次に電気・水道業が1,104千t（19.2%）、建設業が803千t（14.0%）と多い。



(3) 処理状況（単位：千t/年）



注：〈 〉内の数値は、排出量に対する割合

3 第2次岡山県廃棄物処理計画（平成18～22年度）の目標との比較

（単位：千t/年）

	平成16年度 （基準年） 実績	平成18年度 実績	平成19年度 実績	平成20年度 実績	平成21年度 実績	平成22年度 目標
排出量	6,977	6,878	7,309	7,029	5,738	7,000
再生利用量	2,659 <38.1%>	2,463 <35.8%>	2,448 <33.5%>	2,325 <33.1%>	2,107 <36.7%>	<39.0%>
減量化量	3,798 <54.4%>	3,949 <57.4%>	4,370 <59.7%>	4,188 <59.6%>	3,291 <57.4%>	-
最終処分量	510 <7.3%>	461 <6.7%>	435 <6.0%>	424 <6.0%>	335 <5.8%>	410
保管量	10 <0.1%>	5 <0.1%>	57 <0.8%>	92 <1.3%>	5 <0.1%>	-

注 〈 〉内の数値は、排出量に対する割合

(1) 排出量

平成21年度の排出量は5,738千tであり、前年度より1,291千t減少し、計画目標の7,000千tを下回った。

(2) 再生利用量

平成21年度の再生利用量は2,107千t（排出量の36.7%）であり、今後、汚泥等再生利用率の低い産業廃棄物について、再生利用率の向上を図る必要がある。

(3) 最終処分量

平成21年度の最終処分量は335千t（排出量の5.8%）であり、前年度より89千t減少し、計画目標の410千tを下回った。